

# 日本体育大学ハイパフォーマンスセンターシンポジウム 2025

～日体大アスリートサポートシステム (NASS) と  
ハイパフォーマンススポーツセンター (HPSC) の成果と今後について～

本学のアスリート支援を目的とした NASS は 2014 年に発足し、2016 年から医・科学サポートが本格スタートし、これまで精力的に活動を展開しています。パリオリンピック・パラリンピック出場者における NASS サポート対象者は 29 名にのぼりメダル獲得 9 個、入賞多数と大きな成果につなげることができました。

本学は独立行政法人日本スポーツ振興センター (JSC) と包括連携協定を結んでおり、両者が人的・知的資源の交流等を図り、相互に連携及び協力することで我が国のスポーツ推進及びスポーツ医科学等の発展による社会貢献を果たすことが求められています。本シンポジウムは、2021 年度に引き続き、今後のアスリートの医・科学支援と研究の在り方や効果的な連携方策について理解を深め、もって我が国のスポーツの推進に資することを目的として、JSC と共催にて開催いたします。

記

【共 催】日本体育大学アスレティックデパートメント

独立行政法人日本スポーツ振興センター

【期 日】2025 年 3 月 12 日 (水) 13:00～17:05 (開場 12:30)

【会 場】対面：日本体育大学 東京・世田谷キャンパス記念講堂 (教育研究棟 B 階)

(〒158-8508 東京都世田谷区深沢 7-1-1)

【プログラム】

13:00～13:05	<b>開会挨拶</b> 石井 隆憲 学長
13:05～13:25	<b>日体大アスレティックデパートメント (AD) の取り組み</b> 西山 哲成 アスレティックデパートメント長
13:25～13:50	<b>日体大アスリートサポートシステム (NASS) の取り組み</b> 杉田 正明 ハイパフォーマンスセンター長
13:50～14:20	<b>NASS におけるサポート事例紹介</b> 1) ラグビー部女子への包括的サポートについて～ラグビー7人制における持久力向上に向けた取り組み～：谷口 耕輔 ハイパフォーマンスセンターAD 助教 (パフォーマンス分析部門) 2) アシスタントストレングス&コンディショニング (ASC) の育成プログラムについて～硬式野球部の事例～：小黒 喬史 スポーツトレーニングセンターAD 助教 (トレーニング部門)
14:35～15:15	<b>基調講演</b> HPSC におけるスポーツ医学・科学、情報による今後のサポートについて 久木留 毅 JSC 理事 (ハイパフォーマンス・研究担当) ハイパフォーマンススポーツセンター長/国立スポーツ科学センター所長
15:15～15:45	<b>事例紹介 (JSC)</b> HPSC における連携・協働の取組 (仮) 中村 有紀 JSC ハイパフォーマンススポーツセンター・国立スポーツ科学センタースポーツ科学研究部門研究員 連携・協働推進部産学協働推進課専門職
15:45～16:30	<b>国際大会で活躍するオリパラ対象選手によるパネルディスカッション</b> テーマ：日体大で NASS のサポートを受けて (成果と要望) パネリスト：藤波 朱理 (レスリング)、川口 うらら (自転車) 堤 ほんの花 (ラグビー)、尾上 胡桃 (ソフトテニス) モデレーター：高井 秀明 心理サポート部門 部門長
16:30～17:00	<b>全体ディスカッション</b> (アスリートの医・科学支援・研究の在り方や効果的な連携方策について)
17:00～17:05	<b>閉会挨拶</b> ：水野 増彦 副学長

**【申込】**

以下 URL より申し込みください（定員 500 名）

<https://forms.office.com/r/0G5e80W5UV>



※定員に達し次第、締め切らせていただきます。